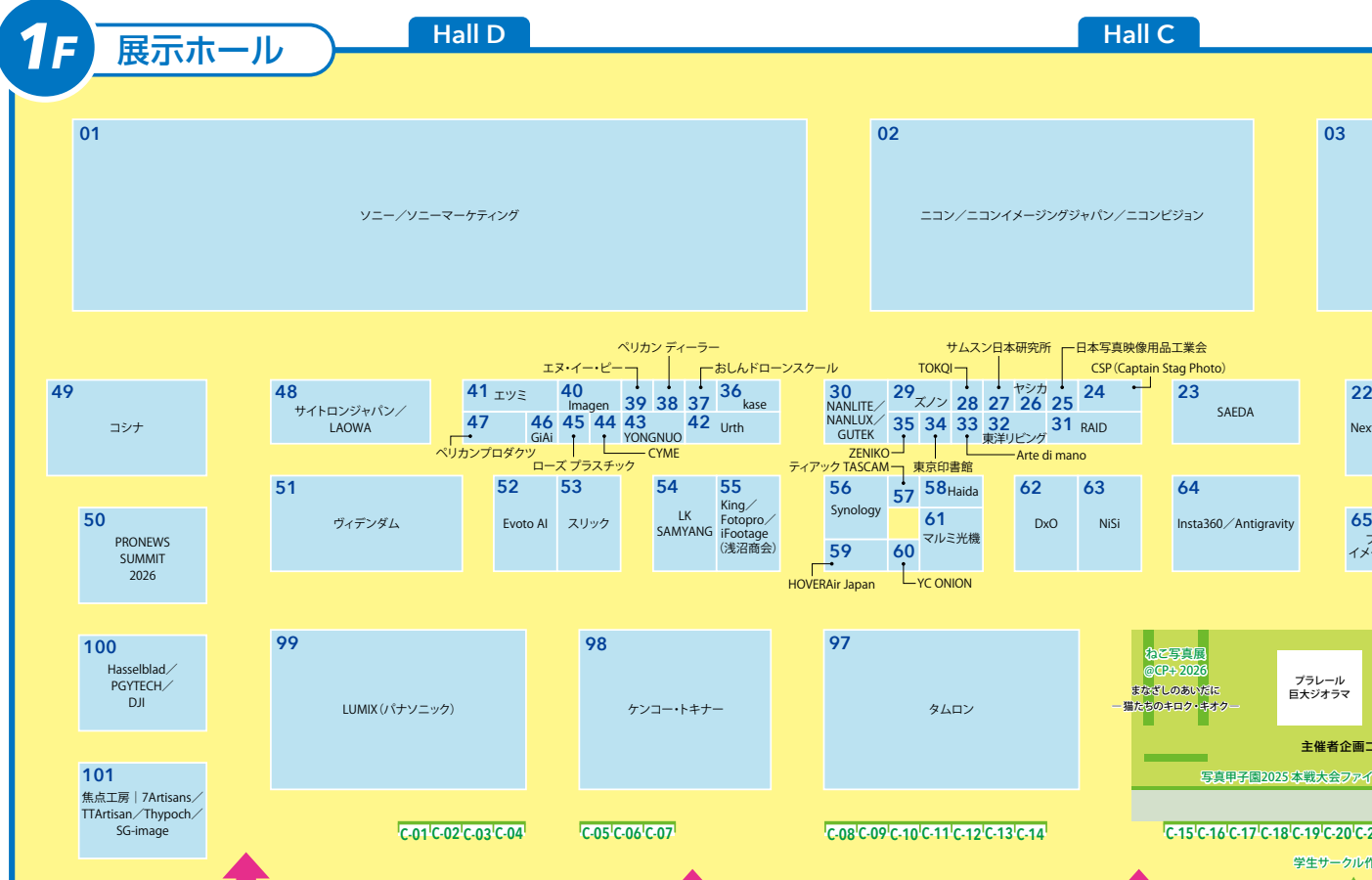


## 1F 展示ホール



**My缶バッジ工房**

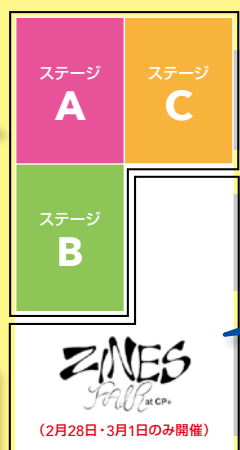
**My缶バッジ工房**  
 スマホフォルダのお気に入りの1枚やその場で描いたイラストで世界に1つのオリジナル缶バッジを作ろう!

学生サークル作品展示

C01 早稲田大学 写真部	C11 東京工芸大学 自主制作同好会エトセトラ	C21 青山学院大学 写真研究部
C02 東京大学 写真文化会	C12 法政大学 カメラ部	C22 立教大学 撮影部
C03 中部大学 写真部	C13 高崎経済大学 写真部	C23 長岡造形大学 有志写真部
C04 宝塚大学 東京メディア芸術学部 写真ゼミ (神林研究室)	C14 専修大学 写真研究会	C24 東京理科大学 ROVERS写真部
C05 明星大学 文化会写真部	C15 東京農業大学 農友会 写真部	C25 京都芸術大学 通信教育部 芸術学部
C06 慶應義塾大学 カメラクラブ	C16 帝京大学 写真部	C26 東京理科大学 I部文化会
C07 東京電機大学 東京千住文化部会写真部	C17 千葉大学 写真部	C27 一般社団法人 日本学生写真家協会
C08 日本大学 生物資源科学部 文化部連盟 写真研究部	C18 上智大学 写真部	C28 東京理科大学 写真部
C09 埼玉大学 写真部	C19 人間環境大学 写真クラブ	C29 新潟大学 写真サークル
C10 北海道大学 写真部	C20 大阪芸術大学 写真学科有志	C30 東京経済大学 写真研究会

## 2F アネックスホール

**会場特設ステージ**  
 人気写真家・映像クリエイターが大集結!  
 詳しくは裏面のスケジュールをチェック



**2F イベント情報!**

**ZINES FAIR at CP+**  
 誰にも頼まれていないのにつくる自主制作本ZINE!  
 180組を超えるクリエイターによる即売会を開催!  
 企画: flotsam books

**来場者アンケート大抽選会**  
 出展社提供の豪華な製品やレアグッズなど、ステキなプレゼントが当たるチャンス

来場者アンケート大抽選会会場

**アネックスホールへは2Fコンコースから**

出展社一覧 五十音順

ア	42 Urth	76 Angelbird
B10 Urbanface	B05 IGGネイチャーフォトコンテスト	95 OMデジタルソリューションズ
79 アイ・ディー・エクス	84 アイメジャー	37 おしんどローンスクール
11 アガイ商事 broncolor/Aputure	11 アガイ商事 broncolor/Aputure	カ
B04 足柄製作所	33 Arte di mano	90 カシマ
85 inuksuk	40 Imagen	36 kase
64 Insta360/Antigravity	B07 Valoi	B08 Camera Intelligence
41 エツミ	51 ヴィテンダム	83 かろうそ商店
39 エヌ・イー・ピー	93 ウェルスコンセプト	75 CAMBOFOTO
52 Evoto AI	77 Ulanzi	73 ギグワークス/SNF
54 LK SAMYANG	07 H&Y/SMDV	04 キヤノン/キヤノン
	94 Escura Camera	81 京立電機
	41 エツミ	15 銀一
	39 エヌ・イー・ピー	55 King/Fotopro/iFootage
	52 Evoto AI	98 ケンコー・トキナー
	54 LK SAMYANG	65 ケンコープロフェッショナル
		49 コシナ
		サ
		48 サイトロンジャパン
		23 SAEDA
		89 SUMMIT CREATIVITY
		27 サムスン日本研究所



人気企画、見逃し注意!

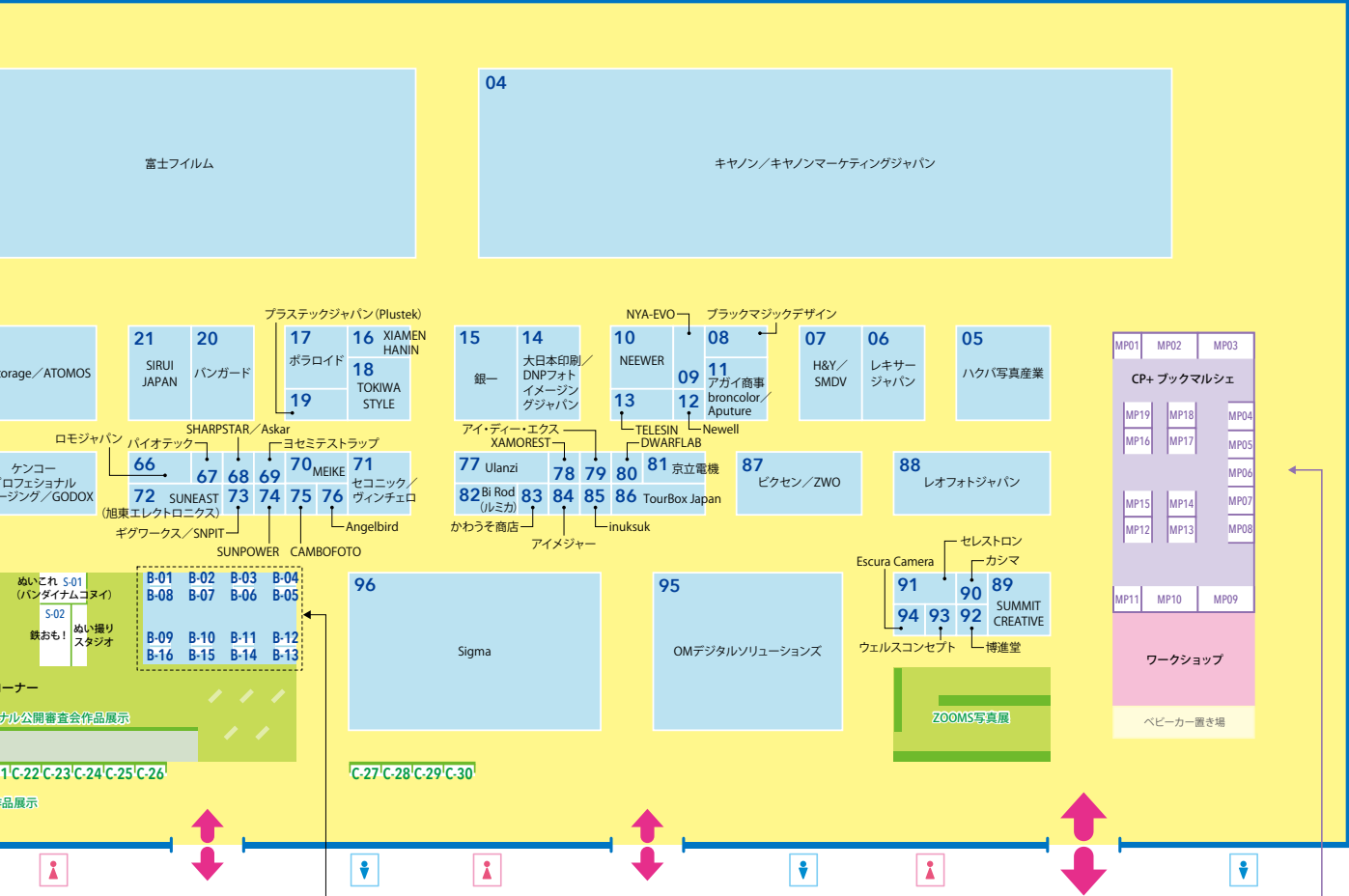
展示ホール外も要チェック!



©カメラッコ

Hall B

Hall A



Event information and promotional banners including 'キッチンカー企画 VS 茶色飯' and 'CP+ ブックマルシェ'.

Index table listing booth numbers and company names for Hall B, Hall A, and CP+ Book Market.

2026年2月16日時点の情報です。予告なく変更になる場合がございます。

特別記事

Make Your World pop.

# カメラと写真映像のワールドプレミアショー「CP+(シーピープラス)2026」開催

<https://www.cpplus.jp/>



一般社団法人カメラ映像機器工業会(CIPA)は、2月26日(木)~3月1日(日)に、カメラと写真映像のワールドプレミアショー「CP+2026」を、パシフィコ横浜での会場とオンライン(オンラインイベント:公式ウェブサイト)のハイブリッドで開催した。

4日間の合計は58,000人以上のぼり、世界最大級のカメラと写真映像の展示会として高い注目を集めた。

**主催:**一般社団法人 カメラ映像機器工業会(CIPA)

**後援:**経済産業省/観光庁/神奈川県/横浜市/横浜商工会議所/日本貿易振興機構(ジェトロ)

**特別協力:**日本カメラ博物館/日本新聞博物館/横浜美術館

**協力:**公益社団法人応用物理学会/カメラ記者クラブ/東京写真記者協会/一般社団法人電子情報技術産業協会/日本営業写真機材協会/一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会/一般財団法人日本カメラ財団/一般社団法人日本光学会/公益社団法人日本広告写真家協会/一般社団法人日本写真映像用品工業会/公益社団法人日本写真家協会/一般社団法人日本写真学会/協同組合日本写真館協会/公益社団法人日本写真協会/一般社団法人日本写真文化協会/一般社団法人日本電子回路工業会/日本フォトイメージング協会/一般社団法人日本望遠鏡工業会/パシフィコ横浜/公益財団法人横浜市観光協会(50音順)

**会期会場:**2026年2月26日(木)~3月1日(日)/パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)

**出展社数:**149社  
**新規出展社数:**45社  
**海外出展社数:**38社  
※いずれも過去最多

**開催期間(4日間)の来場者数は下記の通り。**  
(2月26日(木)のみ、12:00まではプレス・VIP招待者・クイックパスの入場時間帯となります)

2月26日(木)	10,012人
(2025年)	9,840人
2月27日(金)	13,483人
(2025年)	12,516人
2月28日(土)	19,499人
(2025年)	18,771人
3月1日(日)	15,300人
(2025年)	14,664人
4日間累計:	58,294人
(2025年)	55,791人

新進写真家発掘のためのフォトコンテスト ZOOMS 写真展  
CP+は、新進気鋭の写真作家を応援するために、Salon de la Photo (サロン・ドゥ・ラ・フォト)\*と合同写真展を開催。「ZOOMS JAPAN」は、CP+がフランスのフォトコンテスト「LES ZOOMS (レ・ズーム)」(主催 Salon de la Photo)に賛同し、新進写真家の世界進出を応援するため、2015年から開催しているフォトコンテストで、今年で9回目の開催となります。CP+2026では、「LES ZOOMS 2025」の“プレス賞”と“パブリック賞”の受賞者の作品と、2026年2月に発表した「ZOOMS JAPAN 2026」の受賞者の作品を展示。

ねこ写真展@CP+2026 まなざしのあいだに—猫たちのキロク・キオク—  
日本全国の猫写真家による作品が一堂に会する「ねこ写真展」が、今年もパワーアップして登場!各写真家の個性が光る、ここでしか見られない貴重な瞬間が満載です。ディレクションは3年連続で写真家・星野俊光氏が担当し、さらに進化した猫写真の世界を、100点を超える展示作品でお届けします。愛猫フォトの撮影テクニックや構図のヒントもたっぷり。猫好きにはたまらない、キュートで愛くるしい写真の数々を展示した。



～クリエイターの創造性を高め、映像表現の可能性を広げる商品・サービスを展示～  
 今年のソニーブースは「表現は、止まらない BeyondImagination」をテーマに掲げ、静止画・動画を問わず幅広いクリエイターの創造性を高め、映像表現の可能性を広げる豊富な商品群やサービスを展示。  
 会場では、クリエイターの幅広いニーズに応える撮影体験が可能。フルサイズミラーレス一眼カメラ『α7 V』(2025年12月発売)においては、ブラックアウトフリーでのAF/AE 追従の最高30コマ/秒の高速連続撮影や、最大16ストップのダイナミックレンジによる豊かな階調表現を実際に試すことができた。また、動きの速い人物が交錯するシーンでも狙った人物を捉え続ける「リアルタイム認識AF+ (プラス)」や、マクロレンズを使ったサイエンスアートの撮影体験、映画のような世界観で動画撮影を体験できるコーナーなどを設けた。さらに、『α9 III』で撮影した現実の物体や空間の画像から、高品質でフォトリアルな3DCGアセットを創り出す『XYN 空間キャプチャーソリューション』(開発中)のデモンストレーションを行った。

#### ●主な展示・セミナー

フルサイズミラーレス一眼カメラのフラッグシップモデル『α1 III』やレンズ一体型コンパクトカメラの最上位機種『RX1R III』、Cinema Line カメラ『FX2』など、静止画、動画を問わずソニーの豊富なイメージング商品群や、G マスター™をはじめとするレンズを使った撮影体験が可能であった。

#### ●展示・体験機材およびサービス

- ・デジタル一眼カメラα™各シリーズ
- ・レンズ一体型フルサイズコンパクトカメラ『RX1R III』
- ・VLOGCAM™シリーズ
- ・Cinema Line シリーズ
- ・Eマウントレンズ マクロおよび超広角から超望遠まで、単焦点レンズとズームレンズの多様なラインアップ

- ・XDCAM™メモリーカムコーダー『PXW-Z300』『PXW-Z200』
- ・スマートフォン『Xperia 1 VII』
- ・撮影から制作全般をサポートするプラットフォーム「Creators' Cloud」
- ・高品質でフォトリアルな3DCGアセットを創り出す『XYN 空間キャプチャーソリューション』(開発中)

#### ●スペシャルセミナー・ワークショップ

第一線で活躍するフォトグラファーやビデオグラファーを講師に迎え、プロフェッショナルの視点からソニー製品の魅力や撮影テクニックなどが学べる、本イベントならではのセミナーやワークショップを実施した。▶ <https://www.sony.jp/ichigan/a-universe/specialevent/cplusplus2026/>

#### ●α Gallery

αで撮影された作品を厳選し、作家それぞれの世界と込められた想いを「それぞれの輪郭」というテーマで展示した。

また、会場展示とあわせてオンライン限定のコンテンツを特設サイトで公開した。

#### ●その他展示(一例)

- ・カメラの外部モニターとしても活用でき、高速・低遅延映像伝送を実現する5G対応ポータブルデータトランスミッター『PDT-FP1』
- ・会場の貸出用カメラあるいは来訪者が持参したαシリーズのカメラにお好みのGマスターを選んで装着して撮影できる「レンズ交換撮影体験コーナー」



- ・撮影体験向上のためのカメラやレンズに関する「ご相談カウンター」
- ・人気クリエイターによる撮影レクチャーに参加できる「フォトレクチャー・テーブルフォト撮影コーナー」

#### ●環境・アクセシビリティ配慮の取り組み

ソニーは、商品におけるパーズンプラスチック使用量の削減を目指し、再生プラスチック「SORPLAS™ (ソープラス)」や紙素材「オリジナルブレンドマテリアル」などの採用を推進しています。また、メニューと動画再生画面を音声で読み上げて操作をアシストする「音声読み上げ」機能\*<sup>2</sup>やメニューの「拡大表示機能」などアクセシビリティに配慮した機能を搭載したイメージング商品を展示しています。さらに、ブース内のスタッフが着用するウェアには、世界中で年間約1億トン以上排出されている米の籾殻を原料にした「Triporous™ (トリポーラス)」を使用しています。

#### ●α プラザスペシャルイベント

全国5か所のソニーストア内「α プラザ」では、CP+2026内で実施されるセミナー/トークショーをCP+2026連動講座として順次開催。また、ギャラリースペースでの企画展など、α プラザ限定の「CP+2026」連動イベントも開催した。



InterBEE などの展示会では例年大きなブースを構えているBlackmagic Design であるが、CP+ においては昨年までは他社ブースの一角に機材が展示される程度であったが、今年のCP+2026 の会場においては単独ブースにて展示PR を行い、映像編集、カラーコレクション、VFX、音声編集機能が搭載されたオールインワンのソフトウェアなどの紹介を行った。

#### ■DaVinci Resolve



映像編集、カラーコレクション、VFX、音声編集機能が搭載されたオールインワンのソフトウェア。動画制作には欠かせないツールで静止画の色調整にも利用可能。

SNS 用のコンテンツの制作から映画やCM の制作まで、ジャンルを問わずさまざまな作品の制作にお使いいただけます。ハリウッドの大作映画やドラマシリーズでも使われるソフトウェアながら、買い切りタイプで高額なサブスクリプション契約も必要なく、あらゆるカメラの映像に対応している。

#### ■Blackmagic URSA Cine Immersive

Blackmagic URSA Cine Immersive は、Apple Vision Pro などのイマーシブ・ビデオフォーマット専用に開発された世界初のステレオスコピック（立体視）シネマカメラです。左右それぞれに独立した 8K 解像度センサー（各 8160×7200）を搭載し、両眼でこれまでにない高密度・高精細な 3D 映像が撮影可能です。Apple の Apple Immersive Video フォーマットに最適化された設計で、専門映像制作の新たな領域を切り拓きます。

デュアル 8K センサー搭載：左右それぞれ 8160×7200 の高解像度で、立体視映像をネイティブ収録。

広視野カスタムレンズ：180° を超える自然な立体視フィールドを実現し、没入感のある映像表現をサポート。

高いダイナミックレンジ：最大約 16 ストップの広いダイナミックレンジで、明暗差の大きいシーンでも豊かな階調を保持。柔軟なフレームレート：標準 23.98 ~60fps に加え、8K イマーシブ映像で 90fps まで対応可能。

プロ向けインターフェース：USB-C でディス

プレイ出力/カメラアクセスリ接続、10GbE イーサネットでファイル共有や Blackmagic Cloud へのアップロードにも対応。

URSA Cine EVF & PYXIS Monitor 対応：高度なモニタリングと操作系統を構築可能。

このカメラは、伝統的なシネマ撮影だけではなく、VR /MR などイマーシブコンテンツ制作にも対応した次世代映像制作プラットフォームとして位置づけられており、映画、ドキュメンタリー、テーマパークコンテンツなど幅広い用途に応えます。

#### ■Blackmagic PYXIS 12K

Blackmagic PYXIS 12K は、最新フルフレーム 12K センサーを搭載した高解像度シネマカメラ。URSA Cine 12K LF と同じく 36×24mm フルフレーム RGBW センサー（12,288×8,040）を採用し、16 ストップのダイナミックレンジによる豊かな色調と階調表現を提供します。

12K フルフレーム センサー：極めて高精細な 12,288×8,040 収録で、クロップなしでのアナモルフィックやシネマ撮影が可能。

高い画質ポテンシャル：16 ストップのダイナミックレンジにより、コントラストの強いシーンでもディテールと色彩を豊かに再現。

コンパクト設計：URSA Cine シリーズの高画質を継承しつつ、軽量・コンパクトなボディで柔軟なセットアップやボックスカム用途にも最適。

モニタリングと操作性：4 インチの高輝度 HDR LCD（1500 nit）搭載で屋外でも視認性が高く、正確なフレーミングとフォーカスが可能。

映像・音声インターフェース：12G-SDI 出力による HDR モニタリング対応、プロ仕様ミニ XLR（48V ファンタム対応）入力で外部マイク収録にも対応。

配信機能：内蔵配信エンジンにより、YouTube、Facebook などへの RTMP / SRT でのライブ配信も可能。

PYXIS 12K は、高解像度映像制作をコンパ



クトなプラットフォームで実現するカメラとして、幅広いシーンに対応します。

#### ■Blackmagic URSA Cine 17K 65

Blackmagic URSA Cine 17K 65 は、シリーズ中最も高い解像度とラージフォーマット性能を誇るプロ



フェッショナル映像カメラです。65mm フォーマットに相当する巨大な RGBW センサー（17,520×8,040）を搭載し、17K 解像度での撮影を可能にすることで、極めて高精細な映像制作を実現します。

超高解像度 17K センサー：50.81 mm × 23.32 mm サイズのセンサーは、映像制作で前例のないレベルのディテールと解像度を提供。

16 ストップのダイナミックレンジ：非常に広い露出幅で、明暗差の大きいシーンでも豊かな階調をキャプチャ。

多彩な撮影フォーマット：17K、12K、8K、4K まで多様な解像度とアスペクト比で撮影可能。プロジェクトの要件に合わせた柔軟な収録をサポート。

高フレームレート対応：選択する解像度ごとに高いフレームレート収録が可能で、17K では最大 60fps まで対応。12K は 90fps までの高速撮影にも対応します。

モジュール式デザイン：レンズマウントは PL（LPL への交換も可能）といった業界標準マウントを採用し、幅広いシネマレンズと組み合わせ可能。

プロ仕様の接続性：USB-C ポート、10Gb イーサネット、Wi-Fi など高速データ転送/リモート制御にも対応し、Blackmagic Cloud との連携も可能。

補助モニタリング：アシスタントステーション用の 5 インチ HDR タッチスクリーンも装備し、現場での操作性を向上。

## キヤノン／キヤノンマーケティングジャパン

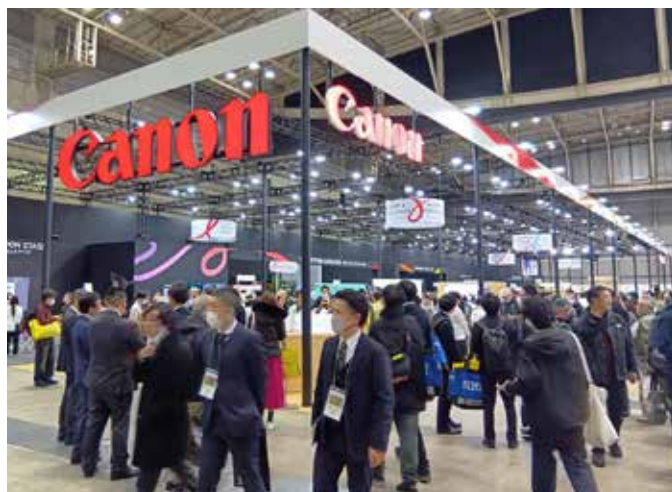
キヤノンは会場イベントとオンラインイベントの両方に出席。  
会場イベントでは、EOS R SYSTEM を中心に、写真・映像・3D 映像表現を体験できるブースを用意した。

今回は、カメラ初心者や若い方にも気軽に楽しめるブースづくりを進め、初めての方でも安心して体験できるコーナーや、わかりやすい説明を用意した。

一方、オンラインイベントは、公式YouTube チャンネルでパシフィック横浜からライブ配信。会場の雰囲気とともに、著名写真家やクリエイターによるセミナーを届けた。



<https://personal.canon.jp/?id=top>



## アイ・ディー・エクス

<https://www.idx.tv/>

プロ用撮影機材のバッテリー及び周辺機器、映像機器、照明機器の製造・販売を担い、長年に亘り大型ビデオカメラのバッテリーを主軸製品としている同社であるが、今回のCP+に初出展し、半固体モバイルバッテリーをはじめ、一眼カメラユーザーや撮影現場に向けた電源製品を展示。バッテリーを37年間作り続けてきた同社ならではの安全性と信頼性を紹介した。

CP+ 特設サイト：<https://www.idx.tv/cplusplus2026/>



■ SSP-2000(GUARDIAN) は、半固体



電池×GaN(窒化ガリウム)半導体を採用したポータブル電源です。

半固体電池とは、内部の電解質の一部または全部が固体のもののことです。

今回IDXが採用した半固体電池は、「液添加型(含浸型)半固体電池」と呼ばれるもので、固体電解質に、少量の液体電解質を含浸させた複合型の電解質が使用されています。これにより高い安全性とイオン伝導性を両立しています。

また半固体電池内部のインピーダンスは従来のものに比べ1/10となっており、内部のイオンは障壁(インピーダンス)の少ない空間で行き来することができるので余計なエネルギーが必要なくなり、結果として発熱量が大幅に減少します。

更に製品内部で使用しているインバーターはGaN半導体を使用しています。

シリコン半導体に比べ、高効率で高速化しており、電力変換効率があップしていることから、製品の小型化・軽量化につながっています。

● 小型・軽量・大容量

・他社同容量のモデルに比べて、重量・サイズともに約50%減

・作業テーブルやマグライナー等、機材周辺に置いて邪魔にならない大きさながら、2008Whの大容量×2000Wの高出力を実現

● 絶対的な安全性

・SSP-2000に採用したセルは、釘差し試験(内部短絡試験)をクリア

・内部で使用している電解質は、不燃性、難燃性のため、外部からの衝撃、過充電、内部短絡が発生しても、発熱が起きず、燃えません

● 長寿命

・サイクル寿命は1000回以上

・半固体電池×GaN半導体の組み合わせにより、従来製品より熱が抑えられ、セルの劣化スピードが遅くなり、長寿命化を実現

● 静音オペレーション

・同容量のモデルに比べて約60%動作音を低減

・1000W以内で動作する場合は、ほぼ0dBのノイズ

・熱の発生が抑えられることにより、ファ



手のひらサイズの新製品SSP-50 GUARDIAN miniの稼働が減少し音が静かに

● 高速充電の実現

・約1時間で60~80%までの急速充電(フル充電は約2時間)

・セル予熱システム内蔵により、寒冷環境にも強く-30℃~充電可能

■ SSP-50 GUARDIAN mini(ガーディアンミニ)は、撮影現場でも安定した電源を求めるシーンに応える、半固体セル採用の高性能モバイルバッテリーです。

12000mAhクラスの容量で、0%から100%まで約19分の超急速充電を実現。外出前に充電不足に気づいても、短時間で満充電。すぐに持ち出せる状態に整います。日常の持ち歩きから撮影現場まで、途切れないバッテリー運用を支えます。

半固体セルの採用に加え、高出力時でも安定した電力供給が可能。

最大140W入出力に対応し、スマートフォンやノートPC、一眼レフ・ミラーレスカメラの外部電源としても使用できます。手のひらサイズながら、高出力に対応した次世代モバイルバッテリーです。

IDXが37年にわたり培ってきたバッテリー技術を背景に、機材と向き合う時間に静かな安心感をもたらすバッテリーソリューションです。